

第49回 国際福祉機器展 H.C.R.に行ってきました。

令和4年10月5日～7日まで、東京ビッグサイト東1～5ホールにて、第49回国際福祉機器展が行われ、私自立生活センターたいとう・まちづくり担当長澤が、自立生活センターたいとう事務局員の高橋翔太郎さんと行ってきました。

私達が行った6日は雨も降っていて、肌寒い陽気でした。コロナ鍋の影響で東ホールの1階部分で行われました。展示部数は限られ、見学人数も申し込順と制限されたそんな中で、定番の品物、電動・手動の車いす、車いすに乗ったまま乗車可能なワゴン車や、住宅の玄関のドア、浴室、ベッド等の最新器具が展示されていました。目新しい物はたとえば、車いすごと覆える防寒着でしょうか？しかし担当者の方に聞きましたが、秋物という事だったので、寒い時期に着ても、大した防寒対策にならないのではないのでしょうか。車いすの利用者が、よく毛布のひざ掛けをしています。私もやっていて、毛布がずり落ちてしまっ、車いすの前輪に引っ掛かり何度も危ない思いをしました。母がそれを見ていて、ナイロンのような物でフットウォーマーを作ってくれました。確かにひざ掛けの毛布のようにずれ落ちる心配はなくなりました。最近では異常気象の影響で、夏は猛暑、冬も寒



新型の電動車椅子の展示も数多くありました。



次世代タイプの電動車椅子といった感じです。右の電動車椅子はスマホで操作することが出来るという事でした。